



院内感染に関する生活者（患者）の
意識・実態調査
結果報告書

I. 調査概要

株式会社INTAGE

2004.11.15

I. 調査概要

1. 調査目的

2. 調査設計

II. 調査結果要約

1. 全体サマリー

2. エリア別サマリー

III. 単純集計結果および分析

IV. クロス集計結果および分析

付. 調査票

1. 調査目的

- ・ 本調査は、モレーンコーポレーションの経営ビジョン「ICの大衆化」実現のため、わが国の感染管理に対する患者の意識と実態の現状を調査し、感染管理に携わる（あるいは今後携わることになる）医療従事者に対して、調査結果を正しく伝え、感染管理の理解と実践を促進することを目的として実施した。
- ・ また、本調査は今後毎年1回、同テーマについて定点観測調査（ベンチマーク調査）を行うことで、患者意識の変遷を時系列分析すると共に、本調査が感染管理に関する患者調査のデファクト・スタンダードとなることを狙いとする。

2. 調査設計

調査テーマ: 院内感染に関する生活者の意識・実態の把握

- 1) 調査手法: インターネット調査
- 2) 調査対象者:
20～69歳の一般生活者男女個人
(ただし医療従事者は除外)
- 3) 調査エリア: 全国
- 4) 抽出フレーム:
インテージインタラクティブwebモニターより抽出。
- 5) 調査依頼数: 5,998人
- 6) 有効回答数: 3,425人(有効回答率57.1%)
- 7) 調査時期
2004年10月9日(土)・10(日)・11日(祝)の3日間

8) サンプル設計および回収数詳細

本調査では回答の市場代表性を確保するために、下記100区分（居住エリア×年代×性別）の総務省統計局「国勢調査」に基づく人口構成比率に応じてサンプル割り付けを実施。

- ①居住エリア10区分
（北海道、東北、関東、京浜、北陸、東海、京阪神、中国、四国、九州）
- ②年代5区分（20代、30代、40代、50代、60代）
- ③性別2区分（男性、女性）

＜100区分別有効回収数表＞単位（人）

	TOTAL	北海道	東北	関東	京浜	北陸	東海	京阪神	中国	四国	九州
TOTAL	3425	149	256	202	967	205	402	572	203	103	366
男性20代	284	12	18	13	94	12	34	54	14	6	27
男性30代	344	12	29	17	109	24	38	46	22	11	36
男性40代	315	15	33	23	83	21	38	48	15	10	29
男性50代	373	20	24	23	104	23	42	69	22	12	34
男性60代	309	12	26	16	80	20	35	57	21	14	28
女性20代	320	12	24	19	84	23	40	48	20	10	40
女性30代	390	15	28	26	110	24	47	59	23	9	49
女性40代	353	18	32	26	78	22	43	52	20	11	51
女性50代	468	24	35	24	128	26	56	83	28	16	48
女性60代	269	9	7	15	97	10	29	56	18	4	24

〈調査企画・実施〉

株式会社 日本総合研究所

株式会社 インテージ

株式会社 モレーンコーポレーション

〈調査主体〉

株式会社 モレーンコーポレーション